

[標準様式例 7-2]

(第 1 回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年12月18日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地
業 務 の 名 称	R 7 日光砂防管内砂防施設詳細設計等業務
業 務 場 所	栃木県日光市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	本業務は、日光砂防事務所管内流域において土砂災害防止を目的とした砂防施設の詳細設計等を行うものである。
履 行 期 間 （ 自 ）	令和7年7月13日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和8年3月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	40,260,000円（税込み）
変 更 金 額	+14,587,100円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	54,847,100円（税込み）
変 更 理 由	1. 応急補強対策修正設計 田母沢下流砂防堰堤の見直しを追加したため増額する。 2. 砂防堰堤修正設計 ワミ沢砂防堰堤の水叩きおよび側壁護岸の構造見直しの修正設計が必要となったため追加する。 3. 流末水路概略設計 湧水供給源を確認するため、水質分析を追加したため増額する。 4. 電柱移設設計 華厳地区の高压電線の移設設計が必要となったため追加する。 5. 施工計画修正 華厳地区の施工計画の見直しが必要となったため追加する。 6. BIM/CIM活用検討 受注者との協議によりBIM/CIM活用を追加する。 7. 共通（設計業務） 電柱移設設計の追加に合わせて、合同現地踏査を増工する。 工期 工期は華厳地区の電線移設設計、施工計画修正、ワミ沢砂防堰堤の砂防堰堤修正設計の追加に合わせて令和8年3月31日までとする。

[標準様式例 7-2]

(第2回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和8年2月25日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地
業 務 の 名 称	R 7 日光砂防管内砂防施設詳細設計等業務
業 務 場 所	栃木県日光市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	本業務は、日光砂防事務所管内流域において土砂災害防止を目的とした砂防施設の詳細設計等を行うものである。
履 行 期 間 （ 自 ）	令和7年7月13日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和8年3月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	54,847,100円（税込み）
変 更 金 額	+6,615,400円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	61,462,500円（税込み）
変 更 理 由	1. 魚道工改築詳細設計 大谷川第1 2床固について、魚道の形状変更等の検討が必要となったことから、修正設計から改築詳細設計へ変更したため増額する。 2. 魚道工修正設計（呼び水水路修正設計） 大谷川第1 2床固について、魚道の形状変更等の検討が必要となったことから、修正設計から改築詳細設計へ変更したため減額する。 3. 魚道工修正設計（魚道配置修正設計） 魚道延長が変更となり仮設工の見直しが必要となり、仮設構造物設計を追加したため増額する。 4. 応急補強対策修正設計 構造物の施工範囲の変更となり仮設工の見直しが必要となり、施工計画、仮設構造物設計を追加したため増額する。 5. 砂防堰堤修正設計（岩盤線変更による修正） ワミ沢砂防堰堤の水叩き工および側壁護岸工について、工事が進捗した結果岩盤線が当初想定と異なり露岩したことを受けて、構造の修正設計が必要となったため追加する。 履行期間 履行期間は元設計書のとおりとす